

提案議案
などを問う

令和5年第3回定例会

各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分)は、議案の概要です。各議案等の要旨・結果は、2面をご覧ください。

決算特別委員会

市議会は、決算議案審査で前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

【特別委員会の設置】

令和4年度の一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（及川妙子委員長、森田たかし副委員長。議長及び議会選出監査委員以外の20人で構成）を設置し、9月21日、22日、25日の3日間審査を行いました。

【議案の審査】

■議案第85号 令和4年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

【決算概要の質疑】

Q 経常収支比率が改善した市はどこか。また改善の要因についておおよその傾向を捉えていたら教えてほしい。

A 本市と立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、福生市、狛江市が改善している。要因としては、市税の増や地方消費税交付金の増等が挙げられる。

【歳入の質疑】

Q 口座振替、一般納付に加え、コンビニ納付など納税環境を整えてきているが、その中で電子マネー納付の伸び率が比較的高いように見受けられる。納付の選択をされる方が増えていく中で、今後の取組をどのように考えているか。

A 納税者が色々なところから納付できるよう納税環境を整えているところであり、今後も他市の事例など確認・検討していく。

Q ふるさと納税での市税の流出をカバーするために、現時点で検討していることは何か。

A 肉や魚などは本市にないが、返礼品で高額なものに寄附していただき、歳入を増やせるよう検討している。工夫しながら寄附額を上げられるよう努力しているところである。

【歳出の質疑】

Q 管理職職員の人数が増加傾向にあるが、どのような考えに基づくものか。

A 事業数が増え複雑化した業務に対応するため一つの組織を二つに分けて対応する場合等があり、その組織数に応じた管理職職員が必要になる。その他にも時限的に担当課長を置いて対応する場合もある。業務に合った形で、今後も管理職職員を配置していきたい。

Q ふるさと納税により市から約7億円が流出しており、市財政に大きな影響を与えている状況だ。この事実をどのように市民にお伝えしていく考えか。

A 市の財政に大きな影響を及ぼしているといった点について市報に載せる等対応を検討する。

Q 低所得世帯の子を支援し、就学の機会を確保するため、対象世帯へ高等学校・大学の受験費用等に必要の貸付けを行う受験生チャレンジ支援貸付金は、相談件数が611件に対し貸付決定件数が79件で割合が12%だ。内容を教えてほしい。

A 相談件数は延べ件数である。同じ方が複数回相談に来た場合、その都度カウントしている。これに対し貸付決定件数は実際に貸付けを行った件数である。

Q 感染症対策について問う。新型コロナ感染症対策の抗原検査キットの在庫が、令和4年度末で1,387キットある。これはその後、活用されているという理解でよいか。

A 市の事業、イベント等で活用を続けている。

Q 高騰化した肥料や燃料等の購入支援事業を農業者に対し実施しているが、補助の内容等説明してほしい。

A 地方創生臨時交付金を活用した補助事業であり、補助の内容は、対象経費の30%以内で、上限額30万円である。令和5年度は対象経費の40%以内、上限額を50万円として実施しており、農業者から好評をいただいている。

Q 市が自治会等に補助金を交付して維持管理している児童遊園のうち、いくつかの公園では長い間ブランコ等の遊具が使えない状況だ。いつ使用できるようになるのか、という声もある。市の見解を求めます。

A 改めて実情を確認し、進めていきたい。

Q 中学生の不登校者数は年々増加傾向にあることを確認しているが、その数と比例するようにトライルームの利用者数は増えていない。この点、市はどのように捉えているか。

A 全員がトライルームを利用している訳ではなく、各学校に設置しているサポート教室やオンラインのサポート等の様々な支援を利用していることから、直結してトライルームの利用者は増えていないと捉えている。

■そのほか3特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査

総務委員会

【議案の審査】

■議案第71号 国分寺市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について

森林環境税の導入と軽自動車税に係る燃費・排ガス不正行為への対応強化等のための整備

Q 森林環境譲与税について、現在はわんぱく学校事業や樹林地等保全事業に使っているとのことだが、今後の使い道についてどのように考えているか。

A 国の基準や取組事例を参考にしながら検討していきたい。

Q 自動車メーカーの不正行為への対応強化について、どういう経緯があったのか教えてほしい。

A 様々な自動車メーカーによる不正の具体事案があり、税制改正となった。

【調査事項】

■行政改革について

Q オール東京のDXを加速させることを目的として設立された一般財団法人GovTech東京について、加盟が既定路線だとしても、どのサービスを利用するのは慎重に判断してもらいたい。市の考えは。

A 9月1日にサービスを開始したばかりなので、他市の状況を把握しながら、費用対効果や情報セキュリティなどを総合的に勘案して最適な方法を見極めていきたい。

【報告事項】

・令和4年度課別超過勤務手当等集計について など



厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第72号 国分寺市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について

心身障害者の医療費の助成に関する事務をマイナンバー情報連携を可能とする事務に追加する改正

Q この条例改正によって心身障害者(児)医療費助成制度の手続きがどう変わるのか。

A 所得を証明する書類の提出がマイナンバー情報連携により不要となる。

■議案第73号 国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

■議案第74号 国分寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

府省令の改正に伴い、家庭的保育事業等における連携施設の確保に関する規定の整備

Q 家庭的保育事業者等の連携施設の確保に係る現状について問う。

A 家庭的保育事業者等と連携施設との協定や覚書の締結はできていない状況である。今回の条例改正の後、家庭的保育事業者等は代替保育の提供等について連携施設を確保する必要があるため、市は引き続き連携施設の確保に関する支援を行っていきたい。

■議案第75号ほか3件の議案を審査

【報告事項】

・学童保育所入退室管理システムの導入について など

